

令和6年度第2回大府市地域公共交通活性化協議会

要点記録

開催日時	令和6年10月29日（火）午前10時00分～午前11時00分
開催場所	大府市役所5階 全員協議会室
出席者	12名（欠席者7名）
オブザーバー	5名
傍聴者	1名
次第	1. 会長あいさつ 2. 報告事項 （1）令和6年度事業実施状況について （2）大府市地域公共交通計画の評価等結果（令和5年度評価）について 3. 議題 （1）大府市循環バスの路線改正（案）について （2）大府市地域公共交通計画の改定（案）について 4. その他 （1）今後のスケジュールについて

1. 会長あいさつ

2. 報告事項

事務局から資料説明し、意見はなかった。

3. 議題

（1）大府市循環バスの路線改正（案）について

事務局から資料説明し、質疑応答、意見聴取を経た後、全会一致のため承認された。
なお、主な質疑応答、意見聴取は以下のとおり。

- ・新設する「中央町一丁目」バス停留所の位置は、近隣の店舗の出入口の位置に配慮しているか。
⇒（事務局）：店舗の出入口からは、離れた位置に設置する計画なので問題ない。
- ・乗務員不足については、大変深刻な状況にあるが、今年度からは、労働者のニーズに合わせて、短時間勤務も可能にしたことなど、処遇や環境を改善し、入社数が離職者の数を少し上回った。しかし、乗務員不足については、厳しい状況の中にあることは変わらない。

(2) 大府市地域公共交通計画の改定（案）について

事務局から資料説明し、質疑応答、意見聴取を経た後、全会一致のため承認された。

なお、主な質疑応答、意見聴取は以下のとおり。

- ・市民ニーズが高い「通院、買物支援の強化」をするために、今回新たに路線改正の計画に至ったという認識でよいか。

⇒（事務局）：今回の新規2路線の改正については、このような課題や背景を踏まえて、来年度の路線改正に向けて進めている。

- ・今回の新規路線を加味した上で、地域公共交通計画の目標値を設定したという認識でよいか。

⇒（事務局）：目標値については、新規路線を加味したもので考えている。

- ・市民アンケートでは、「利用したい時間帯に運行していない」、「運行情報や乗り方が分からない」との記載がされており、これを踏まえ、産業文化まつりでの乗り方教室を開催した取り組みなどの活動で、地域公共交通計画の、目標値の設定項目にある「関係者が連携・協働した取組の件数」を年1回から2回に目標値を上げたという認識でよいか。

⇒（事務局）：前回から、目標値を1件から2件に増やしているのは、新たな取組みの検討が必要であることもあるが、それだけではなく、今後は、地域連携も検討していきたいと考えているからである。

4. その他

(1) 中部運輸局愛知運輸支局から、「課題解決のためのデジタル技術の活用」「公共交通ってイイネ！フォトコンテスト」のチラシ2通について報告があった。

(2) 事務局から、本協議会の今後のスケジュールについて説明した。

— 終 了 —